



# ほ め たい!! おず Ho-Me-Times

## 大淀小学校 中大淀幼稚園 ～ 幼 小 の 架け橋～

令和5年7月7日  
大阪市立 大淀小学校  
中大淀幼稚園  
校園長 柴田 清志

### ごあいさつ

みなさま、こんにちは。大淀小学校長・中大淀幼稚園長の柴田清志です。  
いつも学校園運営にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。  
さて、幼稚園/小学校併設の本校園ならではの活動等、教育活動の様子をお知らせするため、“校園長だより”を発行することにいたしました。

校園長だよりのタイトルは「<sup>ほ め たい!! おず</sup>Ho-Me-Times」です。これには2つの想いを込めてみました。

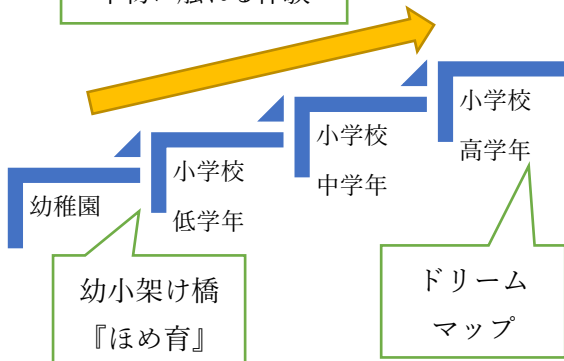
- ① ほめたい!…良いところを見つけてそれをほめてあげたい!
- ② Ho-Me → home…つまり学校園がホーム（お家）のようにあたたかい居場所になってほしいな…。

<sup>ほ め たい!! おず</sup>Ho-Me-Timesが、皆様と学校園との「架け橋」になりますように…。

### 8年間を見据え…そして、その先を…

#### 響 育 ～心に響くキャリア教育

本物に触れる体験



4歳児から6年生までの8年間を見据え、将来を見据えたキャリア教育に取り組んでいます。

「本物に触れる!」をテーマに、幼稚園～5年生までにたくさん本物体験機会を創出し、6年生では将来の夢を描き夢をプレゼンテーションする“ドリームマップ授業”を実施します。  
心に響く“夢”を抱いて、中学校・そしてその先につなげていきたいと考えています。

### どんな幼小連携活動をしているのかな?

#### ★6年生×きりん組(5歳児) ～プール交流～

6年生ときりん組さんがプールへGO! 6年生のやさしさがいっぱい! 素敵な交流でした!

大丈夫だよ

ドキドキ!



お礼のお手紙を書いています!



#### ★5年1組×きりん・うさぎ組(4歳児) ～端末で交流～

タブレットを活用して交流学习!  
協力して取り組む姿がGood!  
教育長にもみていただきました!



#### ★3年生×きりん・うさぎ組 ～七夕交流～

いっしょに活動するって  
たのしいね!!  
願いごとが叶いますように…



幼小連携の活動は、年度内に全学年で実施予定!!



きりん組 × 小学校1年生  
夢の架け橋

# 幼小架け橋プログラム『ほめ育』への挑戦！！

## ★「幼小架け橋プログラム」とは？

5歳児～小学校1年生の2年間で、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるための重要な時期と位置づけ、“幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿”と“小学校教育課程”を念頭に置きながら「幼小共通の視点を持って」「幼小の教職員同士が関係を築きながら」子どもたちを育てていくこととされています。（文科省 HP より抜粋）

本校園では、今年度より、5歳児と1年生を対象に『ほめ育』を導入し、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいと思っています。

### 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- ①健康な心と体
- ②自立心
- ③協同性
- ④道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤社会生活との関わり
- ⑥思考力の芽生え
- ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧量・図形、文字等への関心・感覚
- ⑨言葉による伝えあい
- ⑩豊かな感性と表現

### ほめる4つの視点

- ①かがやき
- ②ひらめき
- ③ほほえむ
- ④たのしむ

自分のことを大好きになってほしい！（＝自己肯定感向上）  
そんな思いから「良いところをみつけてそれを言葉にして伝える」ため、「ほめ育」を導入することにしました。

まずは、幼稚園・小学校の関係教職員で何度も考えました。

- 👉「きりん組(5歳児)×1年生」でどんな活動ができるか？
- 👉どんな視点でほめるか？ … などなど。

そして、「4つの ほめる視点」を決めました。

- ①「かがやき」…良いところ 笑顔
- ②「ひらめき」…工夫 発見
- ③「ほほえむ」…相手への思いやり
- ④「たのしむ」…いきいきとした姿

この4つの視点は、文科省が定めている「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」と完全にリンクしています。子どもたちのたくさんの良いところを見つけ、たくさんの笑顔を育てていきたいと思っています。

まず、7/10(月)と18(火)に「どろんこ・水あそび」の活動に挑戦！  
「4つの視点」をがんばるポイントとして設定。その行動を、どんどんみつけてほめていきたいと思っています！  
ぜひ、おうちでも、ほめてあげてくださいね！！



『子どもたちの『かがやき』のために何ができるだろう…。  
幼稚園・小学校の教職員が、課題図書熟読のうえ、何度も何度も話し合いを重ねます。